

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族と面会時には報告を行っているが、コミュニケーションが不足しがちである。	家族にホームでの日常生活を見ていただき、施設に対する理解を深めてもらうと同時に家族の想いや意向を伝えやすい交流の機会を作りスタッフもその意向を把握し方向性の統一を図りたい。	・交流会の実施や数人の家族を招き、普段の食事を共にして日頃の生活の様子を見て頂く。 ・センター方式を強化し入居者の想いや家族の要望の共有を図る。 ・家族へのアンケート実施し運営等に取り入れる。	12ヶ月
2	34	入居者の急変や事故発生時の備えに不安がある。	入居者の異常、事故に対して全スタッフが適切な判断と処置を行う事が出来る。	・会議時などに入居者一人ひとりに合わせた対処法についての勉強会を開く。	12ヶ月
3	35	災害対策の実施	避難訓練は行っているが、地震も含めあらゆる場合の想定について適切な対応が出来るようになる。	・火災や様々な災害に備え避難訓練の実施を行う。 (避難場所、連絡方法の確認及び徹底)	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。